

総合調整会議（2016. 3. 18）

○日時：平成28年3月18日（金） 午後1時20分～午後1時30分

○場所：栗東市役所3階談話室

○出席者：市長、副市長、教育長、部長等

<会議内容>

1. 市長の指示事項

市長からの指示

- ・市議会3月定例会について、3月24日に閉会となるが、最後まで気を引き締めて対応すること。
- ・国道1号栗東水口道路が3月19日に暫定供用が開始となる。当日、開通式等のイベントが開催されるが、これが最終目標ではなく、次の区間の早期完成に向けて取り組みを進めること。
- ・修就学奨励金制度について、移行期間を設けて制度を廃止し一般施策化していくことになった。関係課で連携して対応すること。
- ・今年度の特別交付税の交付額が、昨年度より約500万円少ない額で交付される。財政運営への影響などを整理して報告をするので、各部準備をしておくこと。
- ・本市で取り組みを進めている「栗東100歳大学」について、内閣府一億総活躍推進室から、大臣や知事、市長等が出席する首長フォーラムを開催する予定であり、そこで本市の取り組みを報告してもらいたいと聞いている。本市をPRする良い機会であり、それに向けて準備を進めておくこと。
- ・組織・人事異動方針について、3月22日に開催される臨時総合調整会議において決定していくことになった。年度末に向けて最後まで気を引き締めて対応をする。

2. 報告事項

【案件名】広報りっとうの紙面変更について

→ 政策推進部長から説明

- ・広報りっとうについて、より見やすく分かりやすい紙面にするため、平成28年度より紙面をリニューアルし、情報の発信を強化する。大きな変更点としては、紙面を右綴じにすることである。
- ・その他の変更する内容については、市の重要政策や身近な話題を届ける「本文」は、文章として読んでいただくため、縦書きを基本にする。「お知らせ版」は、限られた紙面でより多くの情報を届けるため、横書きを基本にし、色をカラーバリアフリー化のため、黒色に変更する。

情報をカテゴリーに分け、各タイトルにカテゴリーのアイコンを付けることにより、より分かりやすい情報発信をする。特に、自然観察の森、栗東歴史民俗博物館、図書館の情報を毎月、8ページに固定化して打ち出していく。

- ・広報に差し込む刷紙について、各種団体等へ配慮いただけるよう周知をお願いしたい。

区分：了解

3. 閉会

副市長からの挨拶

- ・年度末に向けて支払い手続きなどの事務の確認を行うこと。また、年度の最終仕上げとなるため、事務の遺漏等がないよう各部内へ指示を行うこと。

以上